

# がくどうほいく ふなばし



2006年度 第10号 市連協だより 2007年2月16日発行

船橋市学童保育連絡協議会 事務所 船橋市南本町31-5 047-433-9266

<http://homepage2.nifty.com/fghrk/>

## 「輝け！船橋の子どもたち～子育て・教育・市民の集い」参加してきました (伏谷智之)

### このイベントについて

船橋市内の教育・保育関係団体が合同で主催しているこのイベントが今年も2月4日(日)勤労市民センターで開催され、スタッフ兼受講者として参加してきました。午前中は6つの分科会に分かれての勉強会、午後は講師をお招きしての講演を中心とした全体会でした。

### 市連協主催保護者向けCAP

市連協は午前中の第3分科会「ひやり・ハッと 安心を子供たちに」を担当しました。受講したのは保護者を中心に大人20名程で、講師にCAPぽけっとのメンバーをお招きしました。

CAP(Child Assault Prevention)とは様々な暴力から子供を守るために子ども自身の能力を最大限に引き出す教育プログラムで、子供向け・教師向け・保護者向けがあり更に子供の年齢別に内容が異なるそうです。今回受講したのは、小学校低学年保護者向けのCAPプログラムです。

受講者が2人1組になっての話す練習・聞く練習、寸劇形式のロールプレイングを通じて子供の気持ちに気づくことの大切さを学び、知識が力になることも学びました。実際、人権について子供でもわかる明快な説明を受けることができたのは初めての体験でした。

精神的な暴力やいじめがなくならないのは加害者だけでなく、子供から相談を受ける立場の我々身近な大人の言動にも問題があったのだと気づかされました。講師の話にも引き込まれ、あっという間の2時間でした。

保護者・教師・塾講師・保育者・学童指導員など子供にかかわる全ての大人に受講して頂きたい内容です。各地の学校・保育園で取り入れるようになっていますが皆さんのルーム父母会でも講師をお招きしてはいかがでしょうか。

### 午後の全体会

オープニングセレモニー・アトラクション、各分科会の報告、に続き小学校教諭の霜村三二氏の講演がありました。多忙な中「らぶれたあ」という学級通信をほぼ毎日発行されている方で、一部を引用しての説得力あるプレゼンテーションでした。百ます計算、いい子主義など昨今の教育の風潮に対する痛快な批判、不登校の子を立ち直らせた体験、ある挑戦的な保護者との対決と、勉強になるというよりも大笑いして楽しませていただきました。

# 夏キャンプのお知らせ

2007年がくどうキャンプを今年も予定しています。

期 間 8月4日(土)～5日(日)

場 所 白浜少年自然の家

場所は昨年と同じですが内容は進化します。

お楽しみに

詳細に付いては後日お知らせします。



# 高学年がくどうキャンプ

今年より初めて行う子供のみ参加のキャンプです。

参加対象は、船橋市学童保育連絡協議会会員及びOBで小学3年～6年生までとします。

期 間 7月27日(金)～29日(日)

場 所 群馬県水上町立教大学ワンゲル部山荘

詳細に付いては後日お知らせします。



「船橋市学童保育連絡協議会」(略称・市連協)とは・・・

船橋市内の放課後ルームに子どもを通わせている父母、働いている指導員、そしてサポーターの市民がつながりあい、連絡をとりあいながら、保育の充実・発展のために活動している団体です。毎月定例会では父母会活動の交流、秋には「がくどうまつり」みんなの要望をまとめて、市の担当課(児童育成課)との話し合い、ほかにも市内の子育て団体と協力してさまざまな活動をしています。

加盟募集中です。父母会単位でも個人でも参加できます。

3月定例会のお知らせ

3月23日(金)19:30～女性センター(予定)